

平成 24 年 11 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ショーワコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 田口 勝彦

当社親会社の中国青島駐在員事務所開設と当社の取り組みに関するお知らせ

この度、当社の親会社であります昭和ホールディングス株式会社（以後「昭和」）は同社グループの事業展開の支援を行うため、中華人民共和国山東省青島市に駐在員事務所を開設いたしました。また、タイ王国におきましても同じく駐在員事務所を設立する予定とされております。当社はこれらの事務所からの支援を活用し、現在行っております当社スポーツ事業のアジア全域展開ならびに、国内事業の競争力強化に一層取り組んでまいります予定ですのでお知らせいたします。

記

この度の事務所を通じて当社は下記取り組みの推進を期待しております。

- ①当社事業の調達の強化
- ②当社事業の現地展開
- ③M&Aに向けての情報収集ならびに交渉等の活動

① 当社事業の調達の強化

当社が独自に展開いたしますルーセントテニスウェアの製造を、中国において委託生産しております。当社は、これらの調達や委託生産に関して必要な交渉等を昭和へ委託することや、支援を受けることにより、現地に密着した交渉や生産管理、新規委託先の開拓が可能となり、コスト面や品質面などに効果があるものと考えております。

② 当社事業の現地展開

当社は国内において 2 店舗のテニスクラブを運営し、今後も展開を考えております。また、グループ会社である株式会社ウェッジホールディングス持分法適用会社の Sanwa Sports Asia（代表者金子秀樹 MD）が、シンガポールならびにタイ王国においてテニスクラブを展開しております。中国は巨大な人口を抱えていることはもちろん、特に都市部においてスポーツへの旺盛な需要があり、当社としては現地での事業化を検討しており、今後昭和との協力を通じて新市場開拓の加速を期待しております。



【画像】金子秀樹

現役時代全日本選手権優勝、デ杯選手として日本代表を務めるなど日本のテニス界をリード。
現在はグループ企業の MD としてアジアでテニスコミュニティの活性化を推進。

③ M&Aに向けての情報収集ならびに交渉等の活動

上記のテニスクラブ2軒はこの3年間において既に運営されているテニスクラブを譲り受けてこれを再生する形で拡大してきております。昭和の支援も受けて、このような事案をアジア全体に拡大させて参ります。

3、今後の見通し

昭和の中国駐在員事務所というグループのインフラストラクチャーを活用し、当社としても当社の調達力強化、スポーツ事業の現地開拓などの事業化を検討してまいります。

当社は既に平成23年6月27日に当社の中期経営計画であります「アクセルプラン2012」をグループ共同で発表しております。この度の中国ならびにタイへの駐在員事務所の設置はアジア展開を一つの軸にしております同「アクセルプラン2012」の具体的な実行を大いに助けるものとなると考えております。

4、駐在員事務所の概要

事務所名	日本昭和持股株式会社
住所	中華人民共和国山東省青島市市南区福州南路九号新世界大慶第18層1817号房同
首席代表	此下竜矢（昭和ホールディングス株式会社 代表執行役最高経営責任者 兼 当社取締役）

以上